

令和5・6年度 市町村立美術館活性化事業 第24回共同巡回展 「熊本県立美術館所蔵 浜田知明展」（仮称）

企画について

浜田知明（1917～2018）は、戦後日本を代表する銅版画家・彫刻家として知られています。熊本県に生まれた浜田は、弱冠16歳で東京美術学校（現・東京藝術大学）に入学。藤島武二教室で油絵を学ぶ一方で、同時代のシュルレアリスム絵画や抽象絵画に刺激を受けながら青年時代を過ごしました。しかし時代が戦争へと向かう中、浜田は卒業後間もなく徴兵。過酷な初年兵時代を過ごした後は、中国・山西省で戦争を体験することになります。

1945年、日本が終戦を迎えると同時に、浜田は一度熊本に復員しますが、その後再度上京し、戦争体験の絵画化を試みます。その中で彼が出会ったのが、銅版画という技法でした。1950年には第1作となる銅版画作品《初年兵哀歌（芋虫の兵隊）》を制作。以後制作・発表した銅版画作品群は、戦争の悲劇を表現するものとして、国内のみならず海外でも高く評価されることとなります。そしてこれらの作品群の中から、後に〈初年兵哀歌〉と名付けられるシリーズが形成されてゆくのです。

浜田知明《初年兵哀歌（歩哨）》1954年

浜田知明といえば、戦争。代表作品群が〈初年兵哀歌〉であるが故に、しばしば彼の画業はそのように語られがちです。しかし、浜田の作品世界はより多様です。人間社会を風刺した、ユーモアたっぷりの作品もあれば、自らの内面を（どこか自虐的に）描き出した作品もあります。人間の顔や体の造形をシンプルな線描のみで描き出す実験的な作品もありますし、1983年から制作を開始した彫刻作品では、平面作品とはまた異なるモチーフへの関心も見られます。むしろそうした多様性を踏まえるならば、〈初年兵哀歌〉に関しても、従来とは異なる別の見方ができるかもしれません。本企画の開催が、浜田知明作品の新たな魅力の発見につながることを、期待します。

（熊本県立美術館 学芸普及課長 林田龍太）

熊本県立美術館が所蔵する浜田知明作品・資料コレクションについて

熊本県立美術館は、設立当初から郷土を代表する芸術家の一人として浜田知明を位置付け、彼についての調査・研究、そして作品の収集につとめてきました。同館が所蔵する浜田知明作品及び資料は、現在のところ計753件。銅版画と彫刻に関してはほぼ全ての作品を網羅しており、また若き日に制作したデッサンや油彩画も所蔵しているため、その画業と生涯は同館のコレクションのみで迎えることが可能です。とりわけ、彼の画業を代表する銅版画作品については、最大で3セットの同一作品を所蔵。これは同館の銅版画コレクションが、以下3種のコレクションによって形成されているためです。

- ・熊本県立美術館が独自に収集した、通称「Kコレクション」
- ・熊本の教育者・永野一成氏が収集した、通称「Nコレクション」（主に館外持ち出し用）
- ・浜田知明本人から寄贈を受けた、通称「Hコレクション」

※ただし、HコレクションはAP版などが多いため、貸出は最小限となります

また、作品以外の資料の中には、銅版画の原版、銅版画作品の試刷、制作の元になったスケッチや下絵なども含まれています。これらの資料は、浜田知明の知られざる側面をも明らかにし得るものと言えるでしょう。

○熊本県立美術館よりご提供いただいた所蔵作品のリストをご覧になりたい場合は、地域創造へお問い合わせください。

開催時期 令和6年度（令和5年度は準備年に当たります）

事業主体 第24回共同巡回展実行委員会（参加決定後、令和5年度に全参加館により組織します）

助成 一般財団法人 地域創造（準備年・開催年の2ヵ年にわたり助成します）

※掲載画像は著作権処理がなされていないので、行政目的のための内部資料としてのみご使用ください

作品介绍 | 出品作品：熊本県立美術館所蔵の浜田知明作品・資料計 753 件からの出品
《初年兵哀歌（銃架のかげ）》1951 年、《初年兵哀歌（風景）》1952 年、《初年兵哀歌（歩哨）》1954 年、《初年兵哀歌一風景（一隅）》1954 年、《噂》1957 年、《飛翔》1958 年、《詩人》1963 年、《アレレ…》1974 年、《月夜》1977 年、《ボタン（B）》1988 年…ほか、彫刻作品及び資料が出品可能です。

※出品作品については、熊本県立美術館が所蔵するコレクションの中から、共同巡回展実行委員会において、選定していただきますが、所蔵者の都合や作品の保存状態等により、ご希望に沿えない場合もありますので、予めご了承ください。

浜田知明《初年兵哀歌（銃架のかげ）》1951 年

浜田知明《初年兵哀歌（風景）》1952 年

浜田知明《噂》1957 年

浜田知明《アレレ…》1974 年

浜田知明《月夜》1977 年

浜田知明《ボタン（B）》1988 年

※掲載画像は著作権処理がなされていないので、行政目的のための内部資料としてのみご使用ください